

ふるさと光の会だより

第31号
令和8年1月



光市HP

ふるさと光の会についてはこちら
過去の会報や令和7年度の総会・
交流会の様子もご覧いただけます。

発行 ふるさと光の会事務局

連絡先 〒743-8501 光市中央六丁目1-1 光市企画調整課
TEL : 0833-72-1409 FAX : 0833-74-1041
E-mail : kikaku@city.hikari.lg.jp

総会・交流会を開催しました

令和7年7月5日(土)に、港区のバイサイドホテルアジュール竹芝で総会・交流会を開催しました。

総会では、令和6年度決算、役員改選や令和7年度予算などについて発意し、承認いただきました。

この役員改選により、藤井副会長が顧問に、新たに河戸光彦さんが理事に就任しました。

交流会には62名が参加し、特別ゲストの光市出身プロゴルファー原田香里さんからの一言をはじめ、前回出席いただいた柔道の田中志歩さんが世界選手権大会で金メダルを獲得したことを伝えるニュースとご本人からのメッセージの放映や、4月に開校した大和小学校の校歌を児童と作詞作曲したシンガーソングライターの川嶋あいさんが一緒に歌う映像の放映、会員インタビューなど盛りだくさんの内容により大いに盛り上がりしました。

久しぶりの再会や意外なつながりの発見、新たな出会いなどを皆さん満喫されていました。

総会・交流会は、ふるさと光を縁として、顔を合わせ、語らうことができる唯一無二の場です。次回も皆さまにお会いできることを楽しみにしておりますので奮ってご参加ください。



ゲストの原田香里さん



会員インタビュー

【次回開催予定】

日時 令和8年7月4日(土)

12時30分から

場所 バイサイドホテル

アジュール竹芝

(港区海岸1-11-2)

※詳しくは、改めてご案内します。

新役員からご挨拶

新理事 河戸 光彦さん

私は、昭和47年の高校卒業まで光市で育ち、その後、既に50年以上の歳月が過ぎました。

ふるさと光の会との縁は、40余年の公務員生活の最後の時代から参加するようになりましたが、そこで登壇して挨拶をした様子を、高校の2年後輩である室積光さんが小説『埋蔵金発掘課長』（小学館）の中で脚色して紹介して描いてくれました。この本をたまたま読んだ職場の同僚から冷やかされましたが、小説の影響力の大きさを実感したところです。この本のおかげでふるさと光の会が世間に認知されたことは大変うれしく思います。

この度、ふるさと光の会理事を拝命しました。現在は、光市には両親が暮らしておりました実家もなく、帰省する機会もなく、東京で開催されるこの会が光市との唯一の繋がりとなりました。光市役所のご助力でこの会が光市にルーツを持つ皆様にとって、ふるさとを思い出し、同郷の方々との交流の場となっていることに感謝しております。

今後は、微力ながらお役に立てますよう努めてまいります。よろしく願いいたします。



まちの出来事

■カン口飴発売70周年 連携事業を実施

光市で生まれ、全国で愛される「カン口飴」

令和7年に70周年を迎えたことを機に、さまざまな事業に取り組んでおり、その一環として、光市と連携した事業が実施されます。

①カン口飴食堂のまちひかり

地元食材などとカン口飴を組み合わせた特別メニューが光市内で開発、提供されます。

3月頃に提供が開始される予定ですので、光市にお越しの際は、ぜひご賞味ください。

②ふるさと納税返礼品

カン口飴がふるさと納税の返礼品として登場します。

寄附で光市を応援し、懐かしの味を手に入れましょう。

■光市の話題が一堂に会する

新たな情報サイトがオープン

行政情報だけでなく、市民や事業者など誰もが市に関して投稿・閲覧できるサイト「ひかりんぐ！」が9月にオープンしました。

イベントやグルメ、セールや求人情報など光市の情報が盛りだくさんですので、ぜひご覧ください。



▲ひかりんぐ！

光 市 移 住 関 連 情 報

【令和7年度新事業】

○光においでよ！住まいる補助金

市外からの移住者が新築家屋を取得した場合に最大10万円が支給されます。

□対象者

●市外から移住し、新築の住宅や分譲マンションを購入した人

●本人が配偶者が50歳以下

※中学3年生以下の人がいる場合は年齢不問

●3年以上継続して定住する意思がある人 など

□補助額

●基本額…30万円

●加算

○市内事業者が建築…20万円

○子ども加算…中学3年生以下の子どものがいる場合、1人10万円、2人30万円、3人以上60万円

○ひかり移住支援補助金

東京23区内に通勤する東京圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）に在住の方が移住し、就業や創業等する人に対して、移住に要する費用を助成

※ふるさと光の会会員の場合、就業、創業等の要件無し

他にも補助制度があります。詳しい要件や移住・定住全般に関する相談はこちらにお問い合わせください。

光市観光・シティプロモーション推進課
☎08333-7211532

■会員からのメッセージを紹介

総会・交流会の出欠にふるさと光市へのメッセージをいただいております。いつもありがとうございます。前回と今回いただいたメッセージのうち、一部をご紹介します。

私は、幼い頃から室積や虹ヶ浜海岸で遊んでいました。海がきれいな光市が大好きです。

私が望むことは、もう一度光へ帰りたい、ただそれだけです。そのために毎日がんばっています。

光の浜辺とてもなつかしく、いつまでも残して欲しい風景です。

光市室積新開の瀬戸内の海を見つめて、青春の夢を語りました。困難な状況に遭遇した時、広大な海岸が答えを出してくれました。毎年、墓参りで帰郷した時新開の海原を俯瞰し、人生を振り返っています。

戸仲から室積への海岸の白砂と松林の景色をもっとPRしてください。

両親ともに亡くなり、光に帰ることもなくなりました。時々あの新開の海を思い出しています。

虹ヶ浜、室積海岸の砂浜には思い出が一杯あります。誇らしい、自慢できる風景・場所です。

光の海が大好きです。今でも年に1、2回帰って、必ず海を見に行きます。

光市の人口が増えて栄えるといいなと思っています。商業施設や企業が進出すればいいのかな？！

空き家となっていた実家も処分し、“ふるさと光”がますます屑星的存在となりつつあります。が、ふるさとの輝きは永遠不滅です！

寄附を通してふるさとを応援！

～ふるさと光応援寄附金（光市へのふるさと納税）～

ポータルサイト（「ふるさとチョイス」「楽天」「ふるなび」「JREモールふるさと納税」「セゾンふるさと納税」など）から寄附ができます。皆様からの寄附金は、光市のまちづくりの大きな原動力となっています。光市がさらに元気なまちになるよう、寄附を通じて応援していきましょう！

魅力溢れる返礼品が新たに追加されていますので、その一部をご紹介します。

①笑菓

- ・寄附額 12,000円
- ・大和地域の素材を使った、お饅頭のような、ケーキのような新感覚の焼き菓子です。地域愛たっぷりの中学生と共同開発した逸品です。



②赤貝（1kg）

- ・寄附額 17,000円
- ・光市周辺の豊かな漁場で育まれた赤貝は肉厚で旨みが凝縮されており、鮮やかな赤い身と、磯の香り豊かな深い甘み特徴です。



③にじのきらめき（光市産米3.5kg×2袋）

- ・寄附額 20,000円
- ・島田川の恵みを受け育てられたお米です。年間を通して美味しさを維持するために玄米専用の冷蔵庫にて15度に管理されています。



■ふるさと光応援寄附金の問合せ

光市企画調整課まちひとネットワーク係

TEL: 08333-7211409

Eメール: kouhou@city.hikari.lg.jp

